

令和4年度

定時総会議案

期 日 令和4年5月27日(金)

18時～

会 場 観光案内所会議室

一般社団法人神石高原町観光協会

〒720-1604 広島県神石郡神石高原町坂瀬川 5146 番地 2

TEL(0847)85-2201 FAX(0847)85-2201

E-mail:kankou@jkougen.jp

URL:<http://jkougen.jp/kankou/>

令和4年度定時総会次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

第1号議案 令和3年度業務報告及び収支決算の承認について
監査報告

第2号議案 令和4年度業務計画(案)及び収支予算(案)について報告

4. 議長解任

5. 閉 会

第 1 号議案

令和 3 年度業務報告及び同収支決算の承認について

定款第 14 条の規定に基づき、令和 3 年度業務報告及び同収支決算の承認を求める。

令和 4 年 5 月 27 日提出

一般社団法人神石高原町観光協会
代表理事 河 相 道 夫

令和3年度業務報告

令和3年度は令和2年度と同じく、コロナ禍でできることを優先して行ってまいりました。令和3年度より事業を3つ（観光啓発・農泊推進・会員対応）にわけて実施しています。

1. 観光啓発事業

広報宣伝を中心とした事業です（グッズ販売以外は収益を生まない事業）

実施名称（予算計上分）	内容	当初目標	結果	達成度
観光ガイド製作（観光読本）チラシ作成	協会編集発行のガイドブックの作成や季節に応じたチラシ作成	ガイド配布；町内7,000部 町外施設2,000部 行政1,000部 クーポンチラシ1回200人クーポン利用	ガイドブック1万部作成し2000部町内外配布（残りはR4年度配布）、チラシは春、秋、大阪イベントで計1万部作成し配布	100%
恋人の聖地活用	恋人の聖地を活用したPRやグッズ販売	地域還元額10万円	収入約12万円（聖地グッズのみ）	120%
神楽の推進（委託）	神石高原の神楽推進協議会への支援	ライブ配信による神楽の視聴数1000回（公演をした場合50人以上の観覧者）	ライブ配信現在5回実施 平均300ビュー 計1500以上あり	120%
観光案内所での情報発信	観光案内所での適時な情報発信や施設への誘導	案内所来訪者4000人以上・グッズ売上10万円以上	案内所来訪者2241人 グッズ売上約12万円	60%
町観光計画の策定協力	行政主導で行う観光振興計画への協力	アンケート調査3000人	委託事業者が実施したため実施せず	
ネットによる情報発信	協会所有FBやインスタ・ブログ、観光連盟サイトなどを利用したイベント情報や町の情報発信を行う	Instagram投稿数120回、フォローワー1,000人（430人増）、いいね数計14,400、リーチ数43,200 他	instagramフォロワー1130人など SNSでの情報発信を積極的に行う。	140%
森林セラピー基地運営	森林セラピー基地の運営にかかるガイド研修やロード管理を行う	ガイド研修会4回・ロード整備 12回	ガイド研修会4回 ロード整備8回	80%
カープイベント（町行政主導）	マツダスタジアムでの油木高校・特産品PR	特になし	中止	
旅行会社対応	旅行会社へ誘客のための商品造成依頼を行う	旅行会社による商品化5社送客数200名	バス助成事業として新たに計上	
観光連盟対応・行政対応	観光連盟主催のセミナー等に参加	特になし	観光連盟主催のセミナー等に参加 町振興計画策定会議に参加	
情報発信（外部媒体） ※1	新聞など有償広告を活用して情報発信を行う	10媒体	聖教新聞、読売新聞、中国新聞、山陽新聞、リビング広島、リビング岡山、プレスシード、キタマチダイアリー（年3回）、高速SA情報（雑誌）、道の駅旅案内	100%
町内観光施設連携会議	町内の観光施設と連携して方向性等を協議していく	年5回実施	観光振興計画策定のため、行政主導で実施。	
HPの更新	協会HPの更新やいよいよ！神石高原特設ページの作成による情報発信	H31年度実績55,000ユーザー以上	HP年間ユーザー数55391 最大ユーザー513/日	100%以上

※1 参考資料2をご覧ください。

2. 農泊推進事業（ツーリズム事業）

教育旅行誘致を目的とする事業と一般向けの事業、今後収益を上げるための造成をメインとする事業を行いました。

実施名称（予算計上分）	内容	当初目標	結果	達成度
観光による地域づくり協議会運営	観光による地域づくり協議会運営の支援	年4回の会議の実施・参加者数15名・地域還元額20万円	コロナ禍により会議などできず	0%
教育旅行の受入事業	教育旅行受入のため農泊家庭の管理と教育旅行誘致の営業などを行う	講習会年3回実施 受入家庭40世帯の維持 修学旅行の営業10社	修学旅行の営業10社以上（大阪、東京、広島など）、会合は1回実施 講習会はできず	50%
金ポタル保護ガイド実施	7月上旬10日間開催。帝釈峡の宿泊促進及びポタル観賞を安全に行う場を提供するために実施。1人500円	参加者数100名 地域還元額；38万円	参加者数65名・収入2.1万円 地域還元額約20万円	60%
森林セラピーツアー	帝釈峡、神石高原ティアガルテンでツアーの実施	セラピー案内人数250名 地域還元額40万円	セラピー案内者数263名 地域還元額80万円	120%
雲海イベント（ツアー）	10月下旬～11月上旬に紙ヒコーキタワーにて雲海のイベントを実施。	参加者数130名 地域還元額；40万円	参加者数37名、収入5.3万円 地域還元額20万円	50%
農泊ツーリズム商品の造成	着地型商品の造成を行い、将来的に収益事業として実施できるツアーとして販売していく。	プラン造成 5プラン 地域消費額 100万円 （翌年にツアー運営に移行2プラン）	※広島県の旅行割引事業「じゃ割4プラン」を作成し実施。その他、フードトリップツアーを実施 収入約140万円 地域還元額200万円以上 来期2プラン（ホテルツアー、テントサウナ）継続実施 約250名参加	200%

3. 会員対応事業

会員向けの事業です。

実施名称（予算計上分）	内容	当初目標	結果	達成度
会員対応事業	会員数の維持と会員への利益還元のため、ふるさと納税返礼品の選定などを行う。	会員数122の維持 ふるさと納税15件（寄付額48万円）	ふるさと納税20件で約35万円を返礼（寄付額約116万円） 会員数は117に減少	90%

4. 道の駅情報発信推進事業

- 道の駅さんわ 182 ステーションにデジタルサイネージを設置し稼働させています。内容は未来創造課が作成した神プレミアムの紹介動画や当会が作成した神楽などの動画を放映中。約 80 点の動画を入れ替えながら放映。
- VR ゴーグルに、3D の動画を 6 点組み込み、観光案内所で VR を楽しめる仕組みつくりを構築しました。VR 機器 5 台購入。

5. 補正予算による事業

特別事業として 2 つの事業を新たに行いました。

実施名称（予算計上分）	内容	当初目標	結果
バス助成事業（追加分）	旅行会社が観光施設への周遊バスツアーを造成した場合にバス代を補助する事業 予算190万円	補正予算で追加計上	23ツアー催行（大型18,中型2,小型・タクシー3） 助成額 1238150円 約500人送客あり 地域還元額約178万円
アフターコロナを見据えた町内への誘客を図る観光振興事業（阪急交通社委託）	阪急交通社へ委託し、今後の展開において町のPRと誘客を積極的に行うため専門分野で提案・企画実施をしてもらう。 予算200万円	補正予算で追加 ①移住をテーマにしたモニターツアーの実施と結果検証・参加者の傾向等分析 参加人数10人～20人 ②大阪圏での魅力発信業務 神石高原町を認知した人500人 ③YouTube等を活用した神石高原町の情報発信業務 視聴回数5千回以上	①は3月27日-29日で実施し12名参加 ②旅こと塾などでPR 認知総定数500人以上 ③視聴回数は400回以上で現在も継続中。

6. その他

1) 会議

①観光振興計画策定会議

町の観光振興計画を策定するにあたり会議を以下の日程で行いました。

8月26日（木）、9月21日（火）、11月29日（月）、12月20日（月）、2月4日（金）、3月10日（木） 計5日

②観光協会内の会議

※三役会議を10月まで月に1回実施、また、理事会を以下の日程で実施。理事会にて事業計画の承認等を行いました。

5月6日（木）、8月19日（木）、11月25日（木）、1月13日（水）、3月23日（水）

③山の日県民の集い会議

令和4年度に当町で開催する、広島県山の日県民の集いイベントについての協議を行いました。

7月13日（火）、12月20日（月）、3月7日（月）

※その他、政策企画課との会合等、小規模の会合を行いました。

2) 地域おこし企業人の活用

株式会社阪急交通社より町に派遣され当会に出向して頂いた地域おこし企業人を通じて以下の事業を実施しました。

地域おこし企業人；大久保光浩氏（営業統括本部マーケティング部地域観光促進課副課長）

事業報告

①大人の酒学旅行の実施

②阪急交通社のグループ会社の EC サイトにて町産品の販売

③教育旅行の誘致のため、近畿圏への営業

④周遊ツアーの企画。広島支社へ働きかけツアーの実施

⑤道の駅交流（愛媛県愛南町道の駅みしょう MIC など）

まとめ

当初計画にあげた目標は達成しました。

令和3年度の当初目標（総会発表）	KPI	結果・達成度	事由
アウトプット指標	ツアー・イベント参加者数500人	約1100人・200%	コロナ禍で影響は多方面でかなりあったが、広島県旅行割引事業により多くの観光客を誘客できた。また、森林セラピーが内外でも認知され、多くの方が散策などを行うことで、人数が増えた。
アウトカム指標	地域還元額※ 250万円	約500万円・200%	

※地域還元額 (Regional return amount) は協会主体による事業収益からの町内支出、また派生する地域収入をいう（オリジナル造語）

令和3年度正味財産増減計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

経常損益の部

(1) 経常収益

科目	公益目的事業会計		収益目的事業会計		合計額(最終)		差額
	R3年度予算	R3年度決算	R3年度予算	R3年度決算	R3年度予算	R3年度決算	
会費収入	620,000	618,000			620,000	618,000	(2,000)
補助金収入	18,970,500	21,850,500	2,659,500	2,659,500	21,630,000	24,510,000	2,880,000
指定管理収入			1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
事業収入	443,000	842,428	1,000,000	2,073,320	1,443,000	2,915,748	1,472,748
雑収入	277,000	276,040		0	277,000	276,040	(960)
繰入金	0	170,000			0	170,000	170,000
経常収入合計	20,310,500	23,756,968	4,859,500	5,932,820	25,170,000	29,689,788	4,519,788

(2) 経常費用

科目	公益目的事業会計		収益目的事業会計		合計額(最終)		差額
	R3年度予算	R3年度決算	R3年度予算	R3年度決算	R3年度予算	R3年度決算	
1. 事業費	4,276,000	6,145,163	2,484,000	3,439,535	6,760,000	9,584,698	(2,824,698)
①観光啓発事業	2,306,000	1,890,781	100,000	194,147	2,406,000	2,084,928	321,072
広告宣伝費支出	1,253,000	1,477,802			1,253,000	1,477,802	(224,802)
雑費支出	110,000	63,625			110,000	63,625	46,375
手数料支出	100,000	0			100,000	0	100,000
外注費支出	450,000	100,000			450,000	100,000	350,000
売上原価			100,000	194,147	100,000	194,147	(94,147)
旅費交通費支出	393,000	249,354			393,000	249,354	143,646
②農泊事業	190,000	54,342	984,000	1,902,757	1,174,000	1,957,099	(783,099)
広告宣伝費支出			318,000	284,739	318,000	284,739	33,261
雑費支出			59,000	307,694	59,000	307,694	(248,694)
手数料支出			27,000	0	27,000	0	27,000
保険料支出			57,000	56,760	57,000	56,760	240
利用料支出	115,000	3,000	294,000	901,780	409,000	904,780	(495,780)
外注費支出			229,000	351,784	229,000	351,784	(122,784)
旅費交通費支出	75,000	51,342			75,000	51,342	23,658
③会員対応事業	480,000	3,540,040	200,000	0	680,000	3,540,040	(2,860,040)
広告宣伝費支出			200,000	0	200,000	0	200,000
負担金	480,000	3,540,040			480,000	3,540,040	(3,060,040)
④指定管理受託事業			1,200,000	1,342,631	1,200,000	1,342,631	(142,631)
委託料			990,000	990,000	990,000	990,000	0
雑費支出			37,000	10,600	37,000	10,600	26,400
管理費支出			100,000	269,791	100,000	269,791	(169,791)
保険料支出			73,000	72,240	73,000	72,240	760
⑤道の駅DX推進事業	1,300,000	660,000			1,300,000	660,000	640,000
委託料	200,000	110,000			200,000	110,000	90,000
備品購入支出	1,100,000	550,000			1,100,000	550,000	550,000
2. 一般管理費	17,434,500	16,907,596	2,375,500	2,374,285	19,810,000	19,281,881	528,119
給与手当支出	9,468,500	9,363,077	1,367,500	1,481,500	10,836,000	10,844,577	(8,577)
法定福利支出	1,998,000	1,688,686	250,000	205,785	2,248,000	1,894,471	353,529
賞与支出	662,000	662,000	662,000	662,000	1,324,000	1,324,000	0
福利厚生支出	176,000	214,781	25,000	25,000	201,000	239,781	(38,781)
車両費支出	390,000	370,964			390,000	370,964	19,036
保険料支出	250,000	241,070			250,000	241,070	8,930
事務用品費支出	607,000	502,481			607,000	502,481	104,519
リース料支出	1,155,600	1,145,466			1,155,600	1,145,466	10,134
通信費支出	580,640	552,196			580,640	552,196	28,444
旅費交通手当支出	92,000	113,660			92,000	113,660	(21,660)
租税公課支出	4,600	29,450	71,000	0	75,600	29,450	46,150
手数料支出	50,000	47,693			50,000	47,693	2,307
管理費支出	724,880	659,520			724,880	659,520	65,360
雑費支出	105,880	238,452			105,880	238,452	(132,572)
会議費支出	100,000	82,820			100,000	82,820	17,180
警備費支出	240,000	253,080			240,000	253,080	(13,080)
負担金支出	829,400	742,200			829,400	742,200	87,200
経常費用合計	21,710,500	23,052,759	4,859,500	5,813,820	26,570,000	28,866,579	(2,296,579)
税引前当期一般正味財産増減額	(1,400,000)	704,209	0	119,000	(1,400,000)	823,209	
法人税、住民税及び事業税				(97,200)			
当期一般正味財産増減額		704,209		21,800			
一般正味財産期首残高	1,549,881	1,549,881	622,241	622,241	2,172,122	2,172,122	
振替分		(240,976)		240,976			
一般正味財産期末残高	149,881	2,013,114		885,017		2,898,131	

貸 借 対 照 表

令和3年4月1日～令和4年3月31日

総括表

(単位:円)

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
1. 流動資産		4. 負債	
【預金】		流動負債	
JA普通預金	159,618	【預り金】	196,433
広銀預金	1,228,100		
両備信用組合	919,029	【未払法人税】	97,200
JA定期預金	707,149	【未払金】	
【商品】	885,017		
【未収入金】	0	負債合計	293,633
2. 固定資産		5. 正味財産	
ビデオカメラ	1	【任意積立金】	707,149
ロボホン	213,840	【一般正味財産】	2,898,131
デジタルサイネージ	213,400	【固定資産残高】	177,405
減価償却累計額	-249,836		
3. その他資産		【その他正味財産】	30,000
差入保証金	30,000	正味財産合計	3,812,685
資産計	4,106,318	負債・正味財産合計	4,106,318

公益事業目的会計

(単位:円)

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
1. 流動資産		2. 負債	
【預金】		流動負債	
JA普通預金	159,618	【預り金】	196,433
広銀預金	1,130,900		
両備信用組合預金	919,029	【未払金】	0
JA定期預金	707,149	負債合計	196,433
【未収入金】	0	3. 正味財産	
2. 固定資産		【任意積立金】	707,149
ビデオカメラ	1	【一般正味財産】	2,013,114
ロボホン	213,840	【固定資産残高】	177,405
デジタルサイネージ	213,400	【その他正味財産】	30,000
減価償却累計額	-249,836		
3. その他資産		正味財産合計	2,927,668
差入保証金	30,000	負債・正味財産合計	3,124,101
資産計	3,124,101		

収益事業目的会計

(単位:円)

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
1. 流動資産		2. 負債	
【預金】		流動負債	
広銀普通預金	97,200	【未払法人税等】	97,200
【商品】	885,017	3. 正味財産	
		【一般正味財産】	885,017
		正味財産合計	885,017
資産計	982,217	負債・正味財産合計	982,217

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針 会計方針の変更

平成26年度より、公益法人会計基準を参考にし、会計を行っております。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品……最終仕入原価方法に基づく原価によっております。

(2) 固定資産の減価償却について

取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産は一括償却とします。
20万円以上の有形固定資産は定額法とします。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式とします。

(4) 資金の範囲

資金の範囲は現金預金、未収入金、未払金、預り金であります。

(5) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 次期繰越金の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	1,896,822	2,306,747
定期預金	707,137	707,149
商品	622,241	885,017
次期繰越金	3,226,200	3,898,913

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	当初	補正追加	執行分	増減額
観光振興事業	町	21,630,000	3,900,000	24,510,000	2,880,000
指定管理業務	町	1,200,000		1,200,000	0

※当初より

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ロボホン	213,840	178,560	35,280
ビデオカメラ	123,000	122,999	1
デジタルサイネージ	213,400	71,276	142,124

5/6

1/3

※ビデオカメラは一括償却で償却済

●ロボホンは定額法・6年償還5年目

●デジタルサイネージは定額法・3年償還1年目

財産目録

科目	摘要	金額
1. 流動資産		
①預金		
普通預金1	福山市農業協同組合神石支店 普通預金No.0008377	0
普通預金2	福山市農業協同組合三和支店 普通預金No.0059805	159,618
普通預金2	広島銀行油木支店普通口座 普通預金No.3028233	1,228,100
当座預金	郵貯銀行139店 当座口座No.0038983	0
定期預金	福山市農業協同組合三和支店 定期預金No.2643878	707,149
普通預金	両備信用組合三和支店 普通預金No.60902	919,029
②商品		
棚卸高	商品(恋人の聖地グッズ等)	885,017
③未収金		
流動資産合計		3,898,913
2. 固定資産		
	ビデオカメラ1式 2014年6月取得	1
	ロボホン1式 2017年4月取得	35,280
	デジタルサイネージ 2021年9月取得	142,124
固定資産合計		177,405
3. その他資産		
差入保証金	旅行業弁済保証金(全国旅行業協会保管)	30,000
その他資産合計		30,000
資産合計		4,106,318
3. 負債		
①預り金	源泉所得税・社会保険料預り分	196,433
②未払金		0
③未払法人税		97,200
負債合計		293,633

基金の状況

名称	2020年度末	2021年度中			2021年度末
	残高	積立額	取崩額	利息額	残高
積立金	707,137	0	0	12	707,149

令和4年4月14日

監査報告書

一般社団法人神石高原町観光協会
代表理事 河相 道夫 殿

一般社団法人神石高原町観光協会
監事 山内 章司 

監事 赤木 隆富 

令和3年4月1日～令和4年3月31日までの事業年度の業務並びに会計の監査を行った結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- ①業務監査について、理事会等に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類など必要と思われる資料の閲覧により業務執行の妥当性を検討しました。
- ②会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の閲覧により当該年度における決算書類（貸借対照表・正味財産増減計算書及び其の付属明細書）の正確性を検討しました。

2. 監査結果

- ①事業内容は適正であり、理事の職務執行に関して不正行為や規約に違反する重大な事実はないことを認めます。
- ②収支計算書、貸借対照表は、帳票等の記載金額と一致し、法人の収支および財産の状況を正しく示しているものと認めます。令和4年4月14日に、会長より提出された令和3年度事業報告書及び収支計算書の各事項について監査したところ、その内容は適正なものと認めます。

第 2 号議案

令和 4 年度業務計画(案)及び同収支予算(案)について

定款第 14 条の規定に基づき、令和 4 年度業務計画案及び同収支予算案をつぎのとおり定める。

令和 4 年 5 月 27 日提出

一般社団法人神石高原町観光協会
代表理事 河 相 道 夫

令和4年度の業務計画（案）

●令和4年度の観光協会の運営方針

本年度は昨年度、町が策定した観光振興計画に即した事業を計画的に行います。

めざす将来像

▽関係者で共有する、ブランドイメージのキャッチコピー

「神」いずるまち ～出会いの高原～

▽めざす観光ブランドイメージ

- 「ここにしかない景観」と「自然の美しさ」に出会えるまち
- 心と体が癒され、まだ見ぬ自分に出会えるまち
- 希少で安心・安全な食材に出会えるまち
- 「恋人やパートナー」が二人だけの特別な時間に出会えるまち

▽数値目標

- 総観光客数 100 万人
内訳：日帰り観光客数 98 万人
宿泊客数2万人以上
- 1人当たり観光消費額
1,500 円以上

重点戦略

重点戦略1 観光消費額拡大戦略

- ①「食」を楽しめる観光地づくり
- ②「食」「癒し」「学び」のコンテンツ造成
- ③ ナイトタイム&早朝を楽しめる観光地づくり
- ④ 新たな観光拠点の創出に向けた取組の推進

重点戦略2 ファンづくり・リピーター戦略

- ①「神石高原町＝観光地」のイメージ発信
- ② 来訪・リピートを促す情報発信

重点戦略3 観光×元気と学びの地域づくり戦略

- ① 教育旅行の誘致
- ② 地域の「人」の魅力を届ける、ガイドの発掘・充実

基本方針と施策

基本方針1 観光消費額を拡大する

- (1) 販売する商品を増やす
 - 施策1 地域資源の観光コンテンツ化
 - 施策2 着地型観光プランの造成
 - 施策3 コーディネート機能の強化
 - 施策4 観光事業者・プレーヤーの誘致
 - 施策5 ハード面でのコンテンツ整備と資金調達
- (2) 誘客の仕掛けを増やす
 - 施策1 旅行会社と連携した誘客
 - 施策2 イベントの効果的な実施
 - 施策3 訪日客の誘致
 - 施策4 新しい観光の様式に対応した誘客

基本方針3 観光を通じて地域を元気にする

- (1) 地域とともに観光をつくる
 - 施策1 観光の魅力をつくる「人」の発掘とガイドの充実
 - 施策2 農泊の推進
- (2) 神石高原町を「学びの場」として提供する
 - 施策1 教育・学びのプログラム充実
 - 施策2 教育旅行の誘致
 - 施策3 ワークেশンの推進

基本方針2 ファンをつくる、リピーターをつくる

- (1)「神石高原町ファン」をつくる
 - 施策1 ファンクラブの整備
 - 施策2 ファン向け施策の実施
- (2) 情報発信をする
 - 施策1 ブル型情報発信（ウェブサイト等）の充実
 - 施策2 プッシュ型情報発信（広告、ダイレクトメール等）の充実

基本方針4 観光を推進する基盤をつくる

- (1) 推進組織を整備する
 - 施策1 観光マーケティング組織の強化
 - 施策2 広域連携の推進
- (2) 観光客を受け入れる環境を整備する
 - 施策1 観光受け入れ環境の整備
 - 施策2 デジタル環境の整備

神石高原町観光振興計画概要 参考資料をご覧ください。

基本方針を踏まえ、当会の事業について、①観光啓発 ②農泊推進 ③会員対応事業の3つを柱として事業を行います。

●全体の KPI (Key Performance Indicators)

アウトプット指標 ツアー・イベント参加者数 650 人

アウトカム指標 地域還元額 (Regional return amount) ※ 300 万円

※協会主体による事業収益からの町内支出、また派生する地域収入

●事業概要・事業別の KPI

観光振興計画の KPI に即し、KPI を各事業（定められるもの）について設定しています。

1. 観光啓発事業

情報発信等を主とする事業です。KPI は設定せず。太字が新規事業

※基本方針 1(1)、基本方針 2 (2)、基本方針 4 を遂行する事業です。

事業概要	内容
ガイドブック製作・チラシ作成	観光ガイド読本の作成（5千部を想定）
恋人の聖地活用	聖地ガイドブックの作成（2千部を想定）
神楽の推進（委託）	神楽公演等の実施
観光案内所運営（ソフト）	案内所の運営とグッズの販売、クーポンチラシ作成
情報発信（ネット・独自）・取材	SNSを活用した情報発信や雑誌などへの有償広告による情報発信
森林セラピー基地運営（ソフト）	ロード整備 12回、ガイドブックの作成
旅行会社対応	旅行会社による商品化 かつ、 借上バス助成（継続）
観光連盟対応・行政対応	観光連盟や行政との連携のための会議等へ参加
カーイベント（基金対応）	マツダスタジアムでの観光PR（行政主導）
恋人の聖地広域連携（新規事業）	恋人の聖地市町村会連携事業（基盤整備に参加）
HP制作（新規事業）	動画中心・レスポンス設計のHPの作成（参考；府中市製作費400万円）

※恋人の聖地広域連携は行政主体となり当会はその補助として活動します。

※借上バス助成は6月上旬以降のバスツアーを対象とします。

2. 農泊推進事業（ツーリズム事業）

収益事業を中心とし、教育旅行の誘致や一般観光客向けのツーリズム商品の販売や造成を行います。

2 a. 農泊推進事業・教育（観光による地域づくり協議会による教育旅行誘致）

※基本方針 3 を遂行する事業です。

事業概要	内容
観光による地域づくり協議会運営	農泊推進のための協議会運営
教育旅行の受入事業	旅行会社への営業など実施。

※KPI は設定せず。神石高原町観光による地域づくり協議会の支援を主とします。

2 b. 農泊推進事業・一般（地域に還元できるツアー・イベントの実施）

※基本方針1を遂行する事業です。

事業概要	KPI
金ボタルガイドツアー	参加者数100名・地域還元額20万円
森林セラピーツアー	参加者数250名 地域還元額25万円
雲海イベント（ツアー）	参加者数50名・地域還元額15万円
旅行商品販売（GOto関連）	参加者数200名 地域還元額150万円
豊松ホタルツアー	参加者数10名 地域還元額20万円
food trip（食体験ツアー）	参加者数20名 地域還元額20万円
計	参加者数；630名 地域還元額；250万円

2 c. 農泊推進事業・一般造成（地域に還元できるツアー等の造成・試験実施）

※基本方針1を遂行する事業です。

事業概要	内容・KPI
農泊ツーリズム商品の造成	ツアー商品の造成のためのモニターツアー等を実施 地域還元額50万円想定 参加者数20名

3. 会員対応事業（会員向けの事業や会員依頼の業務の実施）

※基本方針1、基本方針2を遂行する事業です。

事業概要	内容・KPI
ふるさと納税による支援事業	会員数117会員の維持 ふるさと納税15件寄付額480,000円
蜜源の森造成	クラウドファンディングにより実施・継続した事業展開の支援
観光施設支援事業（委託事業）	阪急交通社へ委託 誘客数100人以上

※蜜源の森造成のため令和4年2月10日から4月10日からクラウドファンディングを実施し資金を調達しました。その資金で維持管理等を行います。

4. 指定管理事業（きのこの森森林公園）

きのこの森森林公園の景観等維持管理を行います。

神楽舞台の設置を昨年行いましたので、本年度はそれを生かしたミニ公演の実施等を行います。

5. ひろしま山の日県民の集いイベント（別団体会計）

広島県で毎年開催されている山の日県民の集いイベントを令和4年度は当町がメイン会場となるため、実行委員会をもうけ、6月5日土曜日に神石高原ティガールテンにて開催します。その事務局としてイベントの調整等を行います。

6. 地域おこし企業人の活用

令和4年度も、地域おこし企業人による観光振興事業を行ってまいります。

7. 広島県、観光庁等の補助事業の活用

補助事業に申請し採択をされることが条件ですが、観光施設等と連携し会員対応事業として、実施します。

令和4年度一般社団法人神石高原町観光協会予算案

令和4年4月1日～令和5年3月31日

経常損益の部

(1) 経常収益

科目	公益目的事業会計		収益目的事業会計		合計額(最終)		差額
	R3年度決算	R4年度予算	R3年度決算	R4年度予算	R3年度決算	R4年度予算	
会費収入	618,000	83,760		516,240	618,000	600,000	(18,000)
補助金収入	21,850,500	29,187,260	2,659,500	1,372,740	24,510,000	30,560,000	6,050,000
指定管理収入		0	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
事業収入	842,428	1,495,000	2,073,320	2,972,000	2,915,748	4,467,000	1,551,252
雑収入	276,040	277,000	0	0	276,040	277,000	960
繰入金	170,000	1,100,000	※	0	170,000	1,100,000	930,000
経常収入合計	23,756,968	32,143,020	5,932,820	6,060,980	29,689,788	38,204,000	8,514,212

(2) 経常費用

科目	公益目的事業会計		収益目的事業会計		合計額(最終)		差額
	R3年度決算	R4年度予算	R3年度決算	R4年度予算	R3年度決算	R4年度予算	
1. 事業費	6,145,163	10,605,000	3,439,535	3,685,000	9,584,698	14,290,000	4,705,302
①観光啓蒙事業	1,890,781	6,830,000	194,147	100,000	2,084,928	6,930,000	4,845,072
広告宣伝費支出	1,477,802	1,870,000	0	0	1,477,802	1,870,000	392,198
雑費支出	63,625	100,000	0	0	63,625	100,000	36,375
利用料支出	0	100,000	0	0	0	100,000	100,000
外注費支出	100,000	4,300,000	0	0	100,000	4,300,000	4,200,000
当期仕入(売上原価)支出		0	194,147	100,000	194,147	100,000	(94,147)
旅費交通費支出	249,354	460,000	0	0	249,354	460,000	210,646
②農泊事業	54,342	75,000	1,902,757	2,185,000	1,957,099	2,260,000	302,901
広告宣伝費支出	0		284,739	260,000	284,739	260,000	(24,739)
雑費支出	0		307,694	300,000	307,694	300,000	(7,694)
手数料支出	0		0	110,000	0	110,000	110,000
保険料支出	0		56,760	118,000	56,760	118,000	61,240
利用料支出	3,000		901,780	815,000	904,780	815,000	(89,780)
外注費支出			351,784	582,000	351,784	582,000	230,216
旅費交通費支出	51,342	75,000			51,342	75,000	23,658
③会員対応事業	3,540,040	3,700,000	0	200,000	3,540,040	3,900,000	
広告宣伝費支出	0	300,000	0	200,000	0	500,000	500,000
雑費支出	0	1,000,000	0	0		1,000,000	
外注費支出	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	
負担金	1,540,040	400,000	0	0	1,540,040	400,000	(1,140,040)
④指定管理受託事業			1,342,631	1,200,000	1,342,631	1,200,000	(142,631)
委託料			990,000	990,000	990,000	990,000	0
雑費支出			10,600	37,000	10,600	37,000	26,400
管理費支出			269,791	100,000	269,791	100,000	(169,791)
保険料支出			72,240	73,000	72,240	73,000	760
⑤道の駅情報発信推進事業	660,000				660,000		(660,000)
委託料	110,000				110,000		(110,000)
備品購入支出	550,000				550,000		(550,000)
外注費支出	0				0		0
利用料支出	0				0		0
2. 一般管理費	16,907,596	21,538,020	2,374,285	2,375,980	19,281,881	23,914,000	4,632,119
給与手当支出	9,363,077	12,106,220	1,481,500	1,684,980	10,844,577	13,791,200	2,946,623
法定福利支出	1,688,686	2,530,000	205,785	270,000	1,894,471	2,800,000	905,529
賞与支出	662,000	1,436,000	662,000	300,000	1,324,000	1,736,000	412,000
福利厚生支出	214,781	199,500	25,000	0	239,781	199,500	(40,281)
車両費支出	370,964	460,000	0	0	370,964	460,000	89,036
保険料支出	241,070	241,070	0	0	241,070	241,070	0
事務用品費支出	502,481	638,400	0	0	502,481	638,400	135,919
リース料支出	1,145,466	1,136,670	0	0	1,145,466	1,136,670	(8,796)
通信費支出	552,196	611,600	0	0	552,196	611,600	59,404
旅費交通手当支出	113,660	165,000	0	0	113,660	165,000	51,340
租税公課支出	29,450	30,000	0	71,000	29,450	101,000	71,550
支払手数料支出	47,693	50,000	0	0	47,693	50,000	2,307
管理費支出	659,520	726,080	0	0	659,520	726,080	66,560
雑費支出	238,452	120,000	0	0	238,452	120,000	(118,452)
会議費支出	82,820	50,000	0	50,000	82,820	100,000	17,180
警備費支出	253,080	233,280	0	0	253,080	233,280	(19,800)
負担金支出	742,200	804,200	0	0	742,200	804,200	62,000
経常費用合計	23,052,759	32,143,020	5,813,820	6,060,980	28,866,579	38,204,000	
税引前当期一般正味財産増減額	704,209	0	119,000	0	823,209	0	
法人税、住民税及び事業税							
当期一般正味財産増減額							
一般正味財産期首残高		913114※		885,017		1,798,131	
振替分							
一般正味財産期末残高	2,013,114		885,017				

※期首残高は本来2,009,114円ですが、そのうち110万円を令和4年度予算に繰入します。

參考資料

1) グッズの収益報告

2021年度締め

○恋人の聖地グッズ

グッズの種類は、恋人の聖地グッズ（プロミスベア・恋人証明書・愛鍵）とオリジナルグッズ（ハート型絵馬・良縁玉、ラブコプター）の2種類あります。

繰越商品額	当期仕入※	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥143,302	¥49,500	¥143,762	¥58,860	¥13,387	¥3,567

売上原価 ¥45,473

※売上原価は景品・サンプル分(23016円)を差し引いたもの

期末在庫一覧							
項目	プロミスベア	愛鍵	証明書	絵馬	ラブコプター	良縁玉	計
在庫数	20	40	41	126	17	52	
仕入単価	1,050	714	630	247	50	700	
資産高	¥21,000	¥28,560	¥25,830	¥31,122	¥850	¥36,400	¥143,762
販売単価	1,300	880	900	260	150	1,100	
販売数	4	3	0	167	14	5	
売上高	¥5,200	¥2,640	¥0	¥43,420	¥2,100	¥5,500	¥58,860

棚卸資産計 ¥143,762

○オリジナルグッズ

グッズは、①「オリジナルノート」販売、②マスキングテープ、③キーホルダーの販売 ④カップ、タオル、バンダナの作成・販売を行いました。⑤ミストも継続販売中です。⑥⑦のトートバック類は福本ヒデ氏の支援のため販売

①オリジナルノート

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促分
¥17,550	¥0	¥17,100	¥700	¥700	¥0

※売上原価 ¥0

期末在庫

在庫数	76 冊※サンプル除く	販売数	2 個	棚卸資産計	¥17,100
仕入単価	¥225	販売単価	¥350	販促分	0 個
資産計	¥17,100				

②マスキングテープ

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥36,465	¥0	¥36,465	¥0	¥0	¥0

売上原価

400個製造 在庫数 187 個 販売数 0 個

仕入単価 ¥195 販促分 0 個

販売単価 ¥500 ※売上高は税込の額

棚卸資産計 ¥36,465

③キーホルダー

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥10,850	¥0	¥10,230	¥1,115	¥1,115	¥0

売上原価

200個製造 在庫数 33 個 販売数 2 個

仕入単価 ¥310 販促分 0 個

販売単価 ¥496 ※売上高は税込の額

棚卸資産計 ¥10,230

④マグカップ

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥90,042	¥0	¥90,042	¥0	¥0	¥0
売上原価					
200個製造 在庫数	129 個	販売数	0 個		
仕入単価	¥698	販促分	0 個		
販売単価	¥1,500				
棚卸資産計					¥90,042

⑤マフラータオル

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥21,266	¥0	¥21,266	¥0	¥0	¥0
売上原価	¥0	※売上原価は景品・サンプル分(15,092円)を差し引いたもの			
200個製造 在庫数	31 個	販売数	0 個		
仕入単価	¥686	販促分	0 個		
販売単価	¥2,000	※売上高は税込の額			
棚卸資産計					¥21,266

⑥バンダナ

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥146,374	¥0	¥136,496	¥0	¥0	¥9,878
売上原価	¥0	※売上原価は景品・サンプル分(35022円)を差し引いたもの			
400個製造 在庫数	152 個	販売数	0 個		
仕入単価	¥898	販促分	11 個		
販売単価	¥2,000	※売上高は税込の額			
棚卸資産計					¥136,496

⑦温泉ミスト

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
76,353	¥434,368	¥357,656	¥131,801	(¥21,264)	¥0
売上原価	¥153,065	※売上高は税込の額			
※原価は仕入金額の平均		販売	107 本		
原価	724	在庫	494 本		
		販促分	0 本		
棚卸資産計					¥357,656

⑧トートバック

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥64,500	¥0	¥40,500	¥21,250	¥6,250	¥9,000
売上原価	¥15,000	※売上原価は販売手数料・景品・サンプル分(3000円)を差し引いたもの			
50個製造 在庫数	27 個	販売数	10 個		
仕入単価	¥1,500	販促分	6 個		
販売単価	¥2,125	※売上高は税込の額			
棚卸資産計					¥40,500

⑨エコバック

繰越商品額	当期仕入	期末在庫額	売上高	収益	販促
¥40,500	¥0	¥31,500	¥5,049	¥549	¥4,500
売上原価	¥4,500	※売上原価は販売手数料・景品・サンプル分(7500円)を差し引いたもの			
39個製造 在庫数	21 個	販売数	3 個		
仕入単価	¥1,500	販促分	3 個		
販売単価	¥1,683	※売上高は税込の額			
棚卸資産計					¥31,500

すべてのグッズの集計

売上原価	当期仕入	売上金額	収益	繰越商品	広告宣伝費計上分
¥218,038	¥483,868	¥218,775	¥737	¥885,017	¥26,945

※売上原価・当期仕入は商標利用分、チケット代は除く

※売上金額は上記グッズのみの売上。チケット売上等は含まない

参考資料2

情報提供先

新聞等	山陽新聞社東城支部	インターネット	広島県観光ナビ
	読売新聞社福山支局		ジョイネット
	中国新聞社		ひろしまだいすきマガジン
	産経新聞		食ベタインジャー
	朝日新聞社福山支局		広島経済新聞
	毎日新聞社福山支局		イベントバンク
	リビング新聞社		JAFナビ
	聖教新聞		いこーよ
	プレスシード		まっふるおでかけ地図
	計9社		計8サイト

雑誌	まっふるマガジン	テレビ・ラジオ	NHK広島放送局
	高速道路SA情報		広島テレビ放送
	タウン情報ひろしま		中国放送
	タウン情報おかやま		広島ホームテレビ
	広島さんぽ		テレビ新広島
	るるぶfree版		RCCラジオ放送
	TJひろしま		広島エフエム放送
	道の駅旅案内		エフエム廿日市
	家族でおでかけ中四国		エフエムふくやま
	じゃらん中四国版		計9社
	計10雑誌		

TSSテレビ新広島ふるさと通信員

放送日	放送タイトル名	放送時間
3月12日	ウクライナ侵攻に抗議	約1分
3月18日	春のピザ祭り開催	約1分
3月21日	延期していた花火大会開催	約1分
R4年度	4月1日 帝釈峡遺跡群発掘60周年記念モニュメント除幕式	約1分
	4月5日 ミツバチの森整備ヘクラウドファンディング	約1分
	4月9日 エドヒガン紹介	約1分
	4月12日 車輪村	約1分
	4月12日 おむすびプロジェクト	約1分

令和3年度より、当会はTSSテレビ新広島と協定を結び、ふるさと通信員として、当会が撮影したイベント情報などをTSSへ提供し問題なければ地域ニュースとして取り上げられます。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLmYQEEzdTog02tMSLbEpnjbDedjmNfMOU>

観光基金収支報告 (R 4 /3/31まで)

収入	項目	台帳	金額	備考
	繰越金		919,025	R2年度基金繰越金
	利息		4	
			919,029	

支出	項目	台帳	金額	備考
	合計		0	
	残金		919,029	(単位；円)

チケット代は返金のため計上せず